

笛吹市地域公共交通計画策定に係る意見交換会の結果について

- 1 意見交換会開催日時  
令和5年3月8日（水）午後7時から@笛吹市スコレーセンター（36人）
- 2 参加人数  
36人
- 3 意見の件数  
(1)意見をいただいた人数 6人
- 4 意見の反映状況

No.	反映区分	件数
1	計画に意見を反映させるもの	
2	意見の趣旨が既に計画に盛り込まれているもの	
3	今後の取組で参考にするもの	1
4	計画に意見を反映できないもの	1
5	その他（感想等）	4
合計		6

5 提出された意見と意見に対する考え方

No.	提出された意見	意見に対する考え方	結果	計画案への記載内容
1	境川巡回バスは村の時代から運行していますが、病院や買い物の状況を見ながら改善を続けて今の形態になっています。高齢者の方の利用が多く、今のバスに慣れていて、生活の足として使ってもらっています。境川は今ままでいいと思う。地域の状況によって、今の市営バスの方があっている場合もあると思うので、AIデマンド交通の導入についてはよく考えてもらいたい。	この計画の策定を進めるに当たり、実態把握のための調査や市民アンケートなどを実施し、その結果を分析しました。公共交通を利用しない理由としては、「行きたい場所に行けないこと」、「複数の目的地を周遊できないこと」、「利用したい時間帯に運行していないこと」、「運行状況を知らないこと」などが挙げられ、その結果、公共交通の利用状況及び満足度が低くなっていることが分かっています。この状況から、AIデマンド交通を導入することで、「停留所を多く設置でき、行きたい場所の近くまで行けること」、「利用したい時間帯に利用できること」など、現在の定時定路線の市営バスより、利便性の高い状況に見直すことができると考えています。	4 計画に意見を反映できないもの	
2	今日市内の公共交通の状況を聞き、地域によって差があることを初めて知りました。私も全国の公共交通の状況を聞くことがありますが、今はコミュニティバスでの成功例はないです。バスも工夫しながら運行しているようですが、空気を運んでいるバスを見かけると寂しくなります。こういった状況から、トータルとしては新しい交通にしていくのがいいと思います。ただ、費用が心配な気もします。どれくらいの費用が見込まれているのでしょうか。	公共交通の経費としては、令和3年度に約6,100万円となっています。AIデマンド交通の導入初期は、システムや車両の準備費用がかかるため、一時的に現在よりも負担が増加しますが、最終的な経費は現状と同程度となる見込みです。	5 その他（質問）	
3	停留所をきめ細かく設定できるとありますが、どのくらい設定できるのでしょうか。また、運賃はいくらになるのでしょうか。	停留所は各地域の公民館やゴミ収集場所といった普段から皆様がよく行くような場所に、各自治区ごとに3～4か所設置することを想定しています。 運賃に関しては全国の自治体の導入事例を見ながら検討していきます。なお、日々の生活の足として使っていただくことを考え、高額にならないような設定を想定しています。	5 その他（質問）	

No.	提出された意見	意見に対する考え方	結果	計画案への記載内容
4	知り合いがバスを利用して石和温泉駅へ行き、電車を利用しています。AIデマンド交通は時刻表がないという説明でしたが、電車に乗りたいときに、時間が定まらないというのは不安です。事前予約をするときに、どのように対応すればいいのでしょうか。	到着時間の指定ができるような運用を想定しています。事前の予約ができるため、電車の時刻に対して少し余裕を持って到着できるように、予約をしていただくことで、対応可能と考えています。時刻表がないことで、今よりも時刻表を気にせずに利用することができるようになります。	5 その他（質問）	
5	大坪地区では境川巡回バスをスクールバスとして利用しています。1、2年生は月500円で利用できますが、3年生以上は1回100円です。元々徒歩通学の地域と聞いていますが、子供の徒歩では片道50分かかります。境川は人目もあまりないので、防犯の意味でも不安ですし、夏は炎天下を歩かなければいけない時もあります。こういった状況も踏まえて、定額利用のような方法も考えていただけたらと思います。	スクールバスを管轄している教育委員会や各学校と相談しながら検討していきます。	3 今後の取組で参考にするもの	
6	一宮循環バスを見ますが、乗っている人数が少なくもったいないと思っています。今回の話を聞いてかなり改善されるのだなと思いました。AIというのが、どんなものなのか言葉的には不安なところがあります。3段階で進めるとのことで、初めは一宮ではないのですが、その時にも利用したいと考えている人向けに体験会などをしてもらえると、不安も解消してなじんでいけるのかなと思っています。きめ細かい対応をしてもらえるとのことですが、利用の時間はどうなるのでしょうか。24時間でしょうか。 また、お酒を飲むような機会に、車を運転できる方にも利用してもらって、みんなで公共交通をつくっていく気持ちで参加していけたらと思います。	利用時間に関しては全国の自治体の導入事例を参考に、地域の実態を把握しながら検討していきます。	5 その他（感想、質問）	